

□端末情報関連の制限事項

---

- ・ブラウザの「ポップアップブロック」を OFF に設定してください。
- ・ご利用の端末、OS、ブラウザによって画面レイアウトが異なる場合があります。
- ・解像度の低い端末や画面の小さい端末では、画面の見え方が異なる場合があります。
- ・端末を回転した場合や画面を拡大縮小した場合に、画面の見え方が異なる場合があります。その場合は、端末の回転や再読込（リロード）で回復する場合があります。
- ・ブラウザの「戻る」ボタン、「閉じる」ボタンは動作保証いたしません。アプリケーション内の「ボタン」で操作を実行してください。
- ・通信状況などによっては、適切な画面が表示されない場合があります。通信状況の良い状態で、再読込（リロード）をしてください。
- ・マウスオーバー、ドラッグ&ドロップはご利用できません。
- ・画面のスクロール直後に操作が効かなくなった場合は、画面操作を一時やめ、数秒待つと回復する場合があります。
- ・動作確認をおこなっていない環境で発生した予期せぬ現象などに関しては、即時の改修対応がおこなえない場合があります。

---

□アプリ関連の制限事項

---

- ・1つのDBに2つ以上のWebサーバーを接続する場合、「サーバー保存アクティビティ」に  
設定する「保存先」は共有するファイルシステムを指定してください。なお、2つのWebサーバーのOSが異なる場合、保存先を共有できません。
- ・書類に添付するファイルのファイル名が、ファイルパスを含めて260Byteを超える場合、添付ファイルのファイル名が途中で切れることがあります。
- ・カテゴリ名に連続した半角英数字が存在し、メニュー表示幅より長い名称となった場合、以下の現象が起きる可能性があります。  
現象を回避するには、カテゴリ名を表示可能文字数内で設定してください。  
メニュー表示幅の表示可能文字数は、27Byte～32Byteです。
  - \* カテゴリ名の表示開始位置がずれることがあります。
  - \* 連続した半角英数字以降の名称が非表示になることがあります。

\* メニュー一覧表示フィールドの表示割合が変更されて書類・テンプレート・プロセスを選択することができなくなる可能性があります。

- ・ カテゴリー名に連続した半角英数字が存在すると、テンプレート管理画面から開かれるプロセス一覧やテンプレート一覧の画面が崩れる場合があります。画面の表示幅を調節して回避してください。
- ・ 1.00R04 以前に、Doc 保存されたワークフローの書類から、アーカイブ形式でデータを出力した場合、経路上に現在処理中のアイコン、処理開始日は表示されません。
- ・ セキュリティマスター管理機能を利用しないモードに設定した場合、セキュリティマスターを利用する設定に変更できません。
- ・ 書類画面でブラウザーのメニューにある印刷を使用すると、書類全体が表示されない場合があります。書類全体が表示されない場合は、“印刷(帳票専用)”のリンクから表示させた画面で印刷する必要があります。
- ・ お客様が作成された帳票の動作は保証対象外とさせていただきます。
- ・ 旧バージョンのワークフローから移行された帳票をアーカイブ形式で出力すると、表示レイアウトがずれる場合があります。
- ・ HTML の初期表示時に実行される JavaScript ファンクションを記述すると、予期せぬ動作の原因となる場合があります。
- ・ モバイル版では、タブレット利用が設定されている帳票のみご利用いただけます。
- ・ 管理機能はご利用できません。
- ・ 起案処理はご利用できません
- ・ 書類の経路編集はご利用できません。
- ・ 添付ファイルの編集はできません。
- ・ オプションで、押印の作成・設定できません。
- ・ 宛先一括設定はご利用できません。
- ・ グループ、グループメンバー一覧へのリンクは表示されません。
- ・ インポート、エクスポート、印刷はご利用できません。
- ・ アンケート機能はご利用できません。
- ・ 動作保証の利用言語は日本語のみとなります。

=====